



令和8年度7月号

大阪市立矢田東小学校

学校だより

～なかよく助け合う子 すすんで取り組む子 つよい体にきたえる子～



【未完の美】スペイン東部バルセロナにある世界遺産「サグラダ・ファミリア大聖堂」をご存知ですか？サグラダ・ファミリア大聖堂は、建築家のアントニオ・ガウディの代表作です。1882年に建築を着手してから、2026年の現在も建設が続いています。140年以上も「ただいま工事中」なんですよ。完成されていないので「未完の聖堂」と呼ばれています。そのサグラダ・ファミリアの主塔である「イエスの塔」（ちょうど真ん中の塔です）が完成したとの記事が新聞に出ていました。「お～、いよいよ完成したんや」と思っていたら、これから南側の入り口となる「栄光のファサード」などの建築が継続されるということです。「栄光のファサード」だけでなく、「栄光のファサード」など、なんですね。聖堂全体の完成はというと、2035年ごろを見込んでいるというから、まだ少なくとも9年はかかるということです◆今回完成した「イエスの塔」は、全部で18本ある塔の中央に位置し、頂点には十字架が据えられています。塔の高さは172.5mにも及び、未完ではありますが、世界で最も高い教会建築になったそうです◆日本にも同じように、完成しているようでまだ完成ではありません、という神社だったかお寺があると聞いたことがあります。「完成してしまうとそれで終わりだから」というのが理由らしいです。仏教の教えにあるとも聞きましたが、「完成すると後は衰退するだけだから、まだ完成していない、まだまだ良くなっていく」ということなんでしょうか。「出来上がっていない美しさ」を求めているとも言えますね◆できてしまうこと、やり切ってしまうことで、スポーツで言えば「燃え尽き症候群」なんていうものになると聞いたことがあります。6月から始まった、サッカーのワールドカップで日本代表は「優勝」を目指しています。まだ優勝していないからです。まだベスト8にも進出できていません。でも「優勝」「ベスト8進出」を目指す「最高の景色」「見たことのない景色」を目指している今は、最高にやりがいがあり、応援のしがいがあり、楽しい時間なのかもしれません◆完成したり、ベスト8に進んだり、優勝したりしても、それで終わりではありません。何事もやり切った後に、次なるモチベーションさえ自分で設定できれば、間違いなく美しさは、楽しさは、やり切った感は続くと思います。今月はしばらく睡眠不足が続きそうですが…。

校長 梶原 進

《お知らせとお願い》

①「矢田東漢字・計算クライミング週間」について

6日(月)から10日(金)は、「矢田東漢字・計算クライミング週間」です。これまでの学習の基礎基本の定着を図ることをねらいとし、主に1学期に学習した内容に児童自らのペースでチャレンジします。ドリルやプリントを使って練習問題に取り組みます。

②1学期終業式、2学期始業式について

- ・1学期終業式は、7月16日(木)1時間目(全学年4時間授業、給食あり、13時25分頃下校)
- ・2学期始業式は、8月26日(火)1時間目(全学年4時間授業、給食あり、13時25分頃下校)です。

③水筒持参のお願い

大変暑い日が続いています。子どもたちが水分補給をしっかりとできるよう、各ご家庭から水筒を持たせていただくようお願いいたします。

